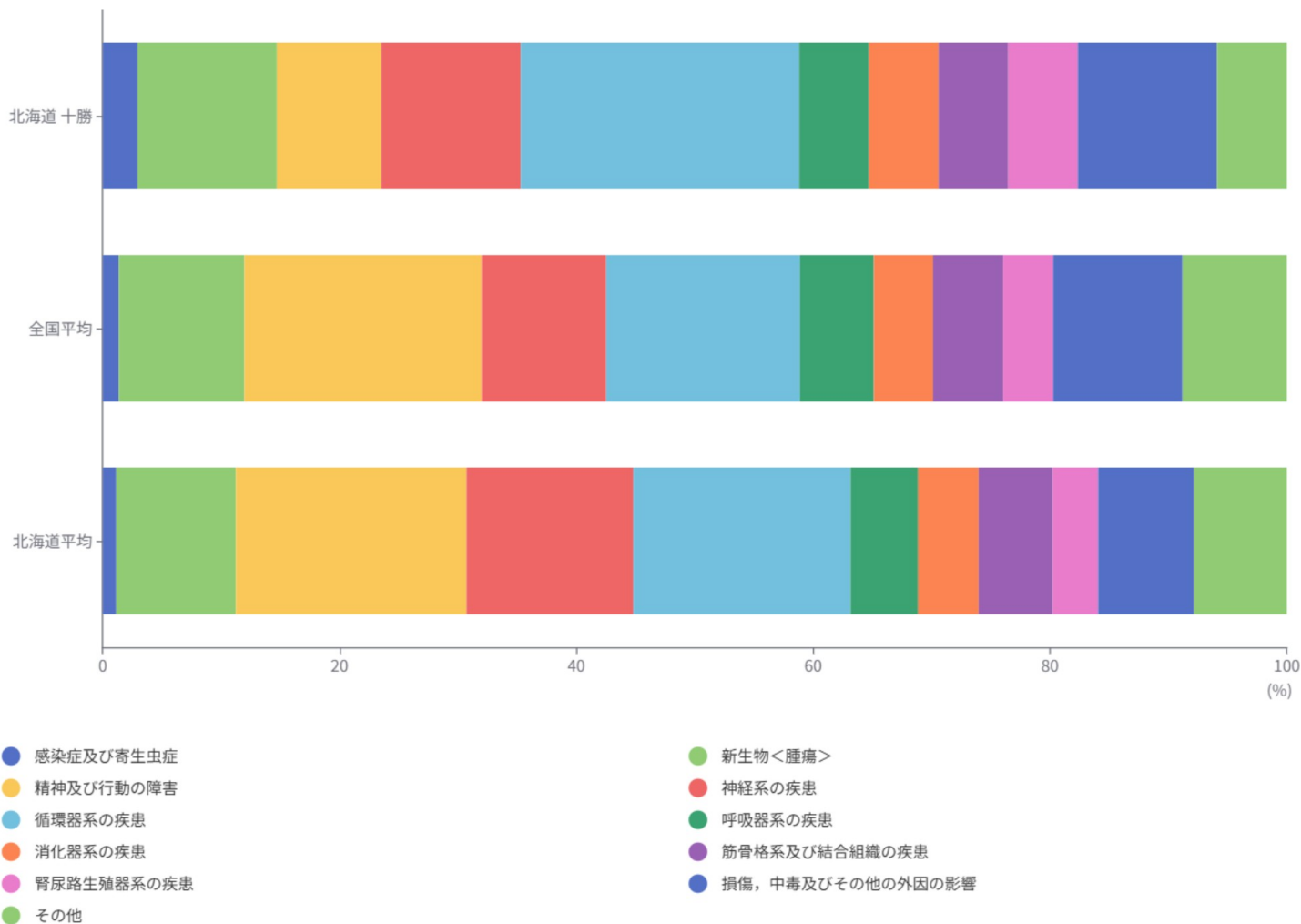


病院の推計入院患者数の構成

音更町（北海道 十勝）
2020年



【出典】

厚生労働省「医療施設静態調査」、「医師・歯科医師・薬剤師調査」（2016年まで）、「医師・歯科医師・薬剤師統計」（2018年から）、「衛生行政報告例」、「患者調査」

【注記】

二次医療圏は2018年時点の設定に合わせ、2017年以前のデータについても再集計を行っている。

構成比の数値については四捨五入の関係で、合計が100%に一致しないことがある。

「病院の推計入院患者数（傷病分類）」において、2014年以前の「内分泌、栄養及び代謝疾患－その他の内分泌、栄養及び代謝疾患」には、「脂質異常症」が含まれているため、2017年以降の「その他の内分泌、栄養及び代謝疾患」とは接続しない。

診療科名「脳神経内科」は、2018年以前は「神経内科」と表記されていたが、本メニューでは「脳神経内科」に表記を統一している。

傷病中分類の「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患」は、2014年以前は「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患」と表記されていたが、本メニューでは「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患」に表記を統一している。

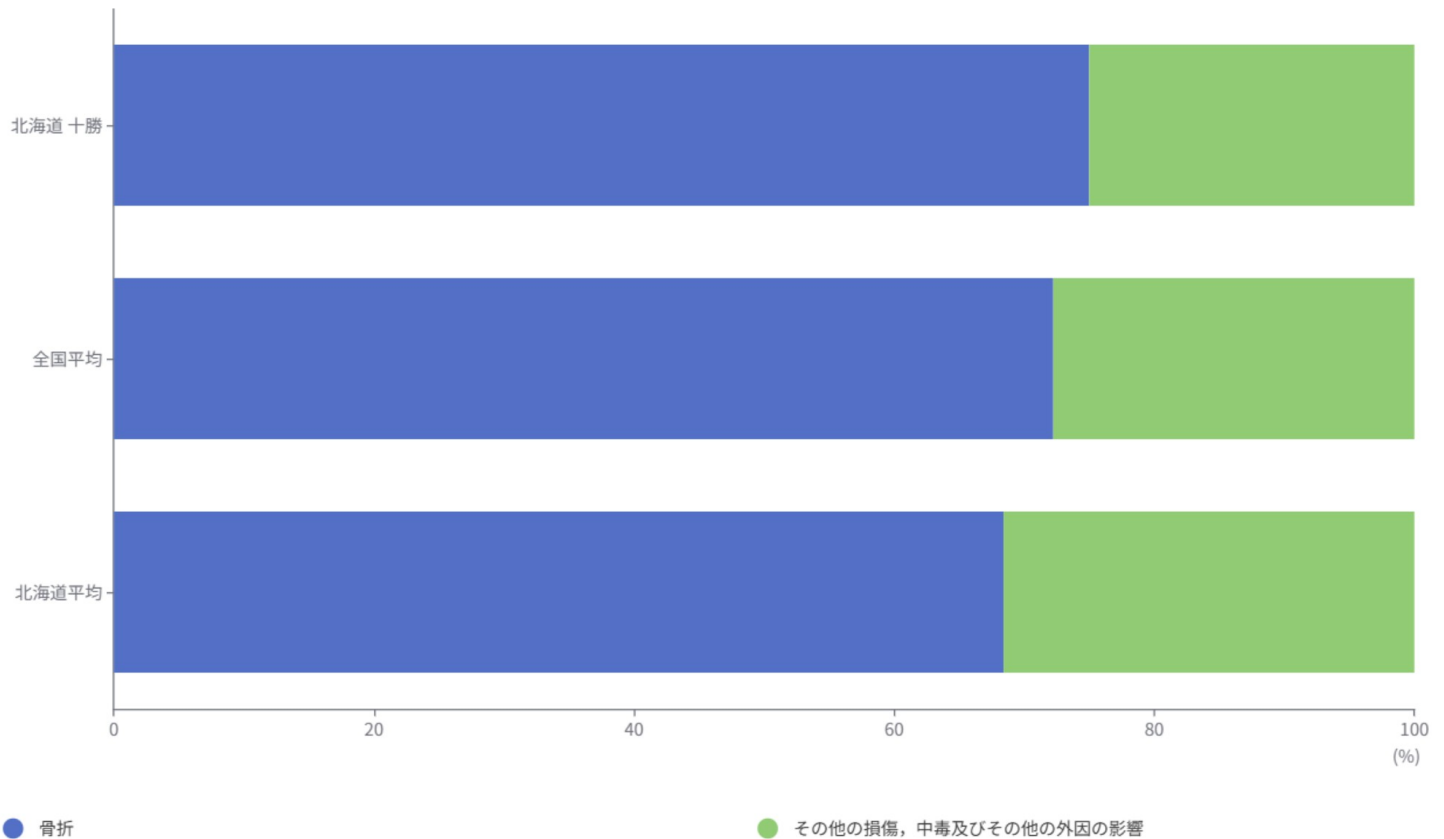
傷病大分類および傷病中分類における「新生物＜腫瘍＞」という表記は、

2014年以前は「新生物」という表記であったが、本メニューでは「新生物＜腫瘍＞」に表記を統一している。

2022年より診療科に「集中治療科」が追加された。

病院の推計入院患者数の構成(損傷, 中毒及びその他の外因の影響)

音更町（北海道 十勝）
2020年



【出典】

厚生労働省「医療施設静態調査」、「医師・歯科医師・薬剤師調査」（2016年まで）、「医師・歯科医師・薬剤師統計」（2018年から）、「衛生行政報告例」、「患者調査」

【注記】

二次医療圏は2018年時点の設定に合わせ、2017年以前のデータについても再集計を行っている。

構成比の数値については四捨五入の関係で、合計が100%に一致しないことがある。

「病院の推計入院患者数（傷病分類別）」において、2014年以前の「内分泌，栄養及び代謝疾患－その他の内分泌，栄養及び代謝疾患」には、「脂質異常症」が含まれているため、2017年以降の「その他の内分泌，栄養及び代謝疾患」とは接続しない。

診療科名「脳神経内科」は、2018年以前は「神経内科」と表記されていたが、

本メニューでは「脳神経内科」に表記を統一している。

傷病中分類の「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患」は、

2014年以前は「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患」と表記されていたが、

本メニューでは「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患」に表記を統一している。

傷病大分類および傷病中分類における「新生物＜腫瘍＞」という表記は、

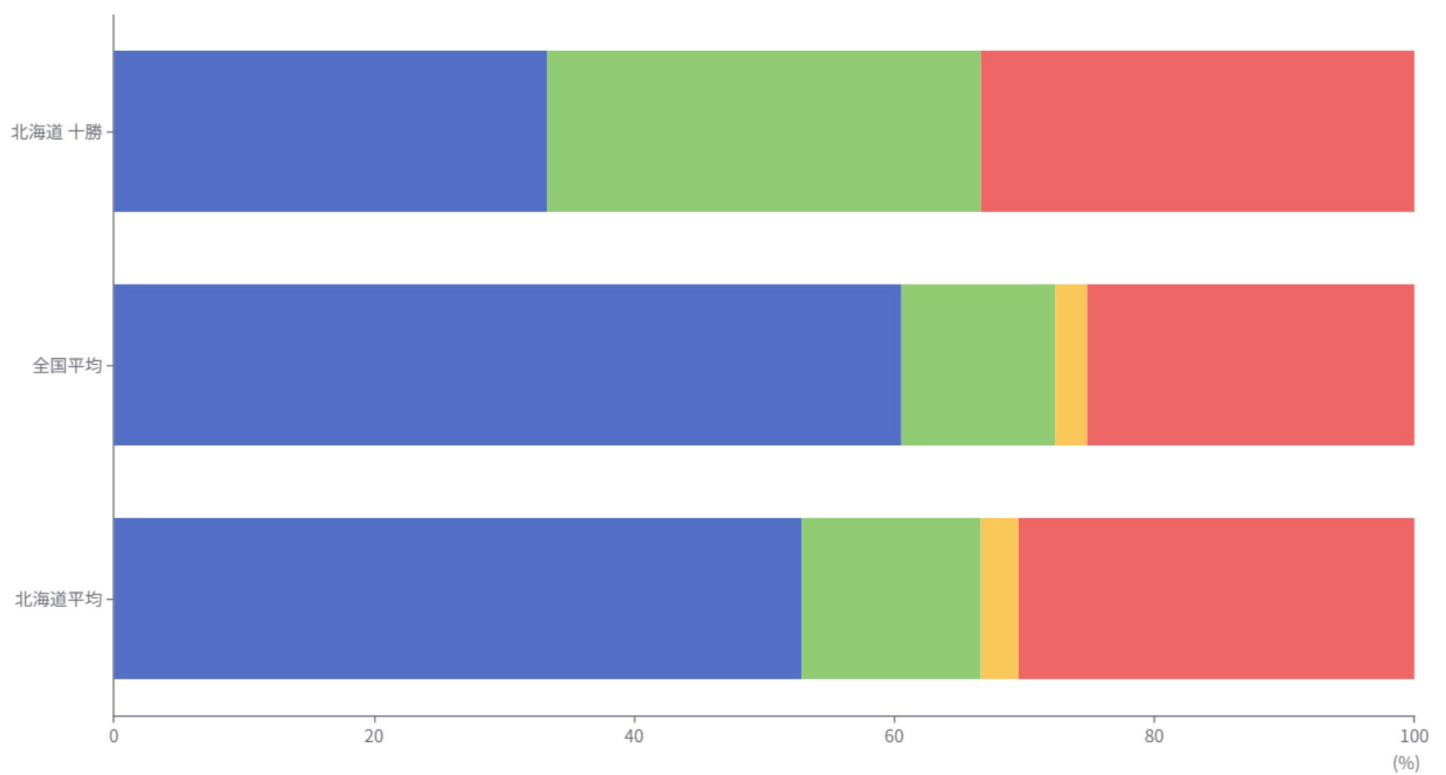
2014年以前は「新生物」という表記であったが、

本メニューでは「新生物＜腫瘍＞」に表記を統一している。

2022年より診療科に「集中治療科」が追加された。

病院の推計入院患者数の構成(精神及び行動の障害)

音更町（北海道十勝）
2020年



● 統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害

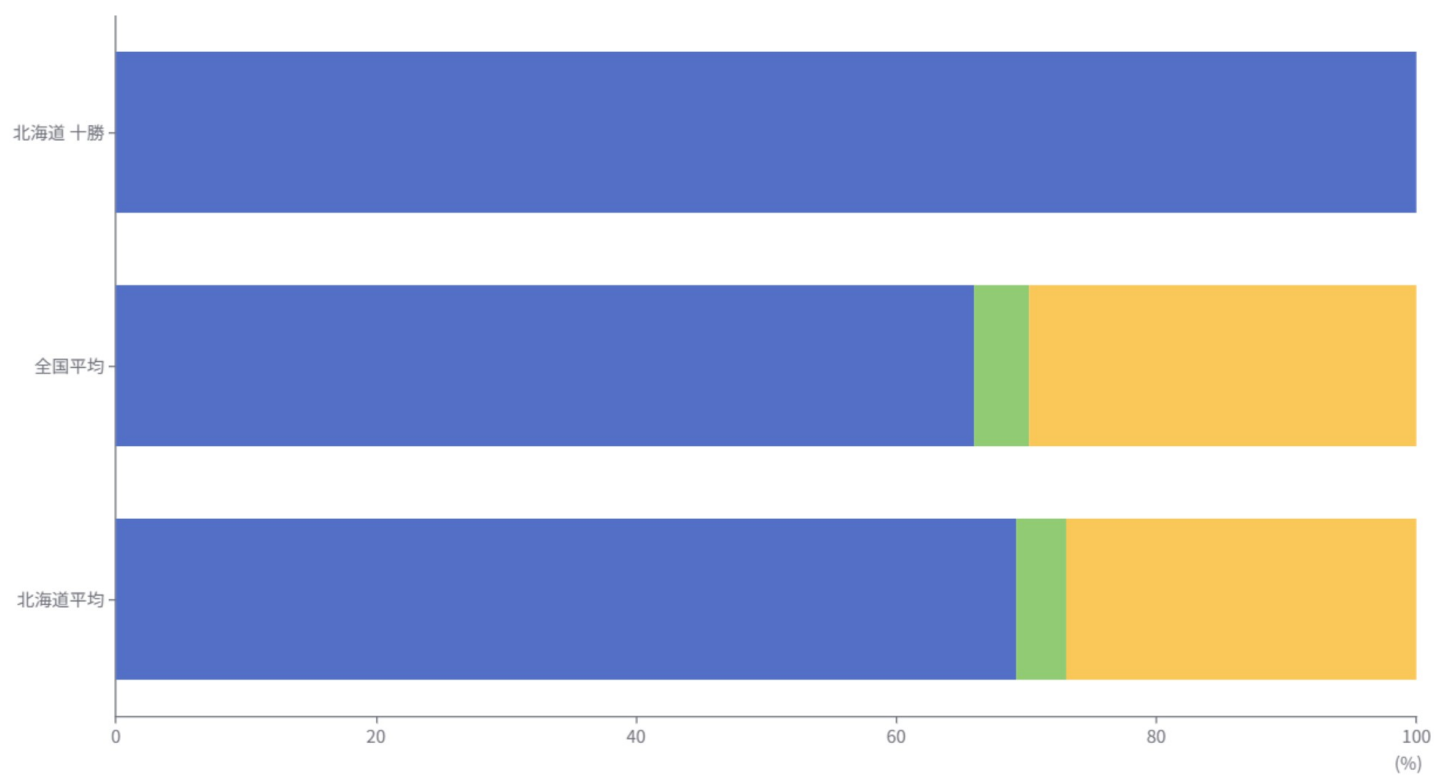
● 気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む)

● 神経症性障害, ストレス関連障害及び身体表現性障害

● その他の精神及び行動の障害

病院の推計入院患者数の構成(腎尿路生殖器系の疾患)

音更町（北海道十勝）
2020年

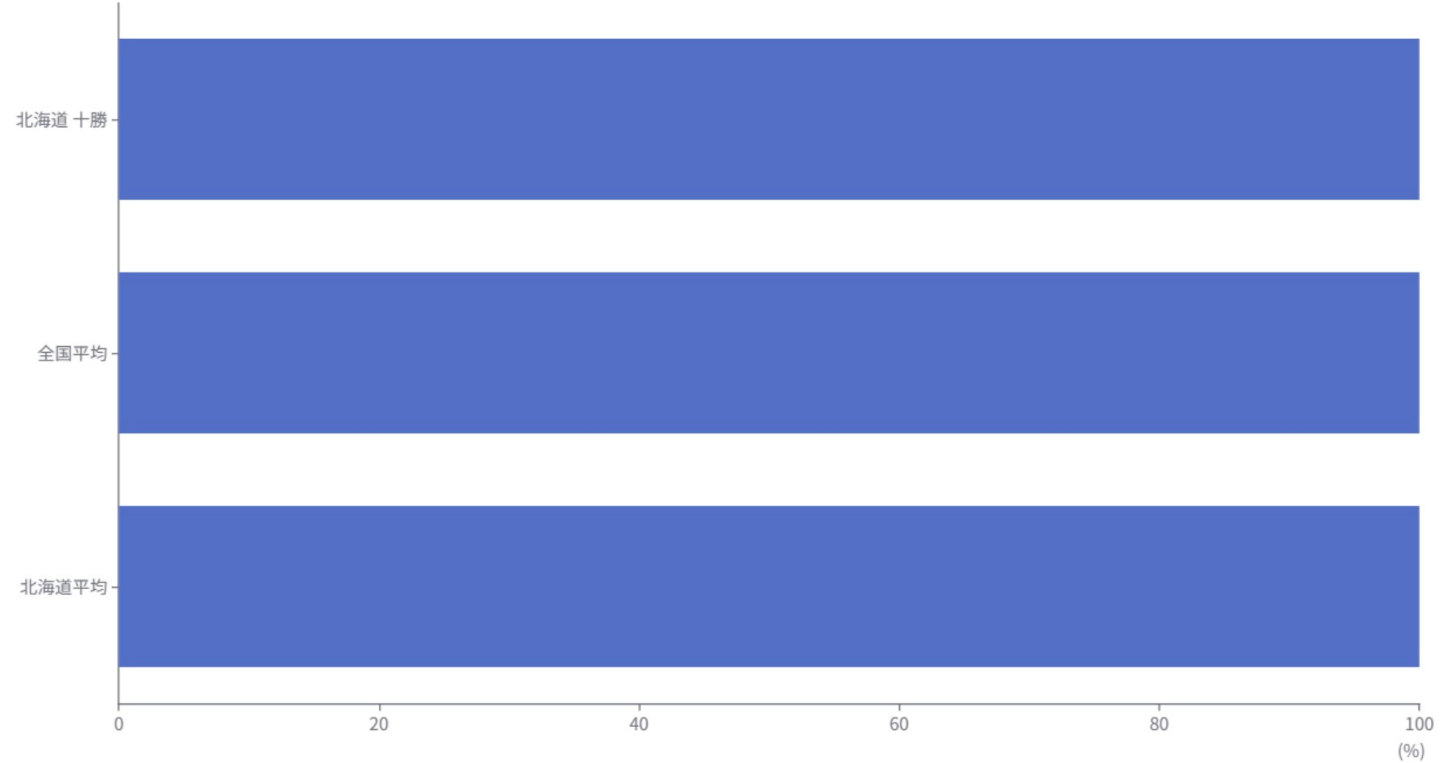


● 糸球体疾患，腎尿細管間質性疾患及び腎不全
● その他の腎尿路生殖器系の疾患

● 乳房及び女性生殖器の疾患

病院の推計入院患者数の構成(神経系の疾患)

音更町（北海道 十勝）
2020年



● 神経系の疾患

病院の推計入院患者数の構成(新生物＜腫瘍＞)

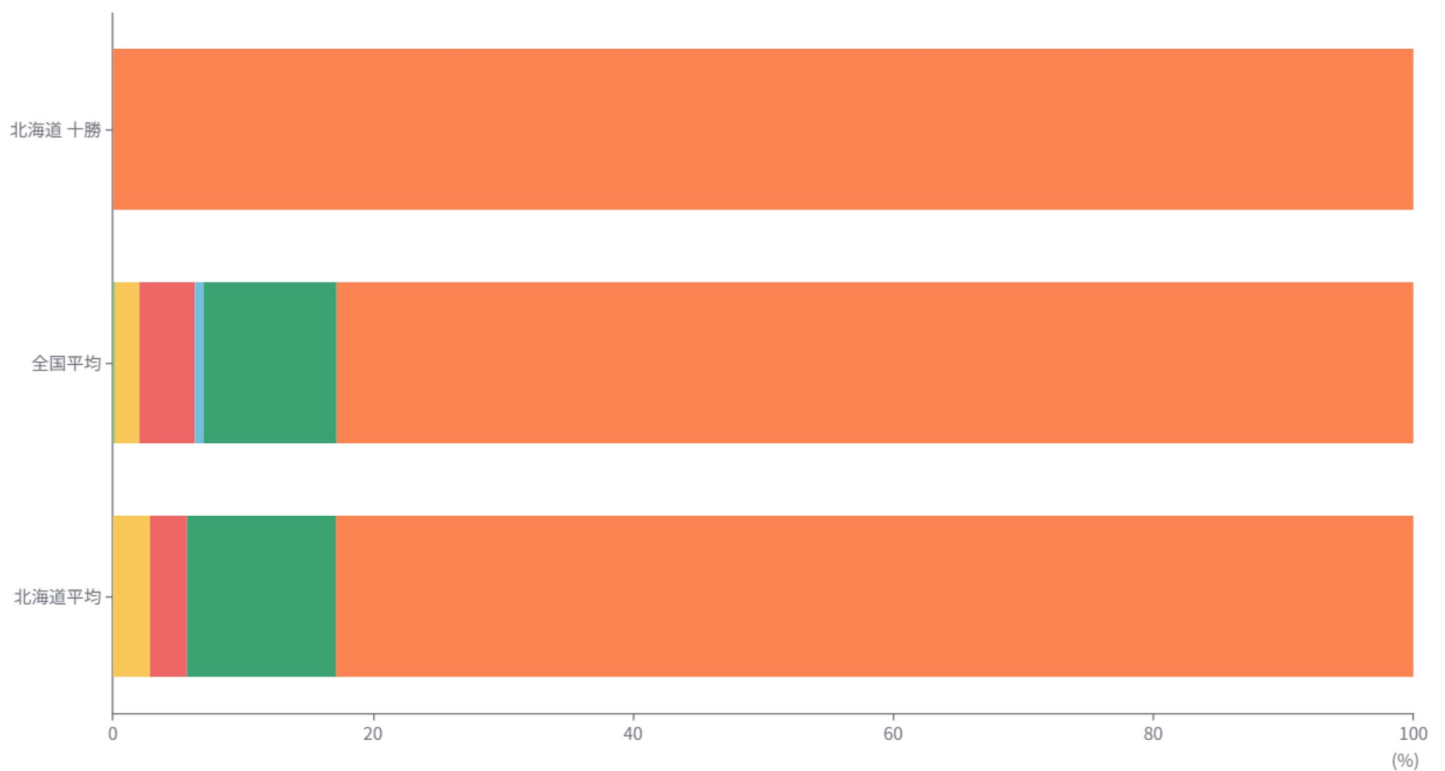
音更町（北海道 十勝）
2020年



- 胃の悪性新生物＜腫瘍＞
- 結腸及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞
- 気管，気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞
- その他の悪性新生物＜腫瘍＞
- 良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞

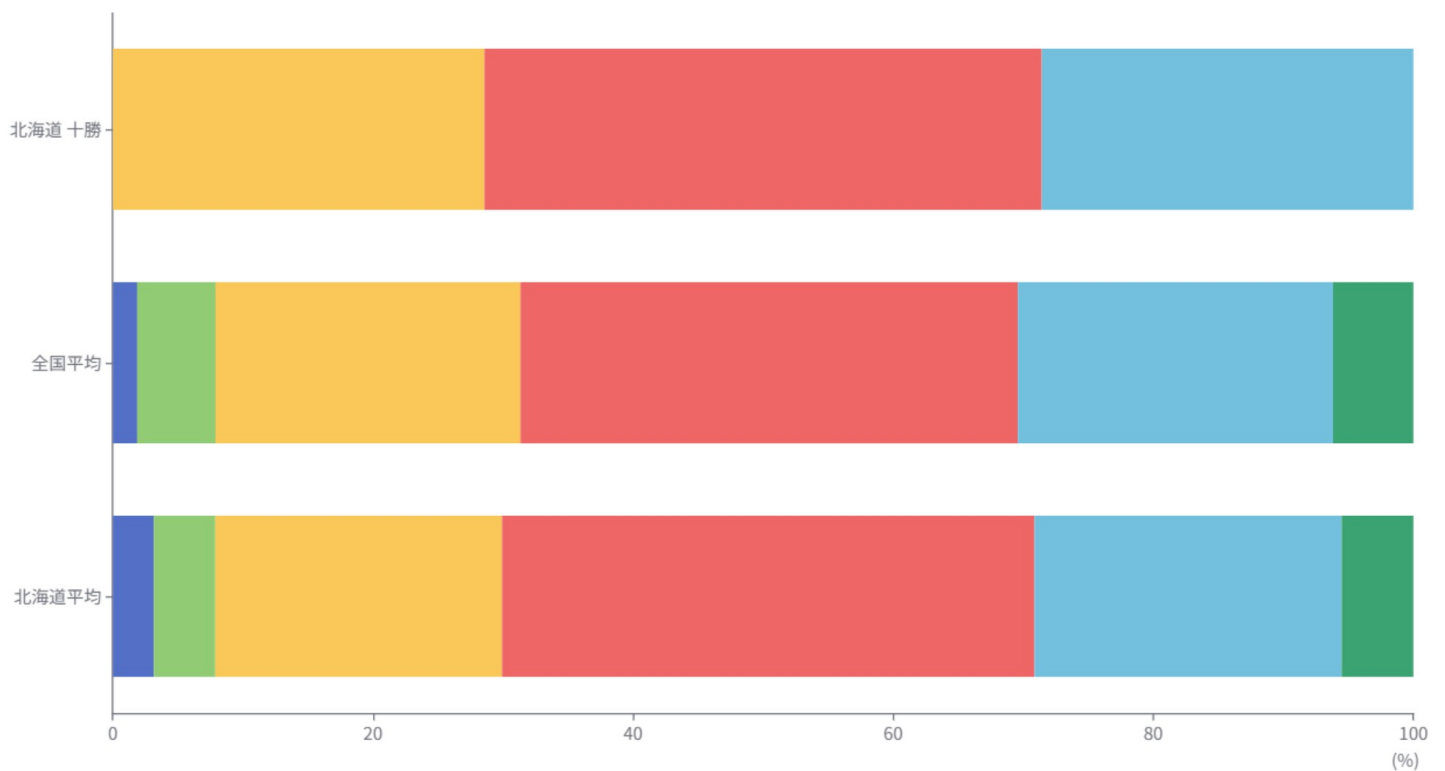
病院の推計入院患者数の構成(消化器系の疾患)

音更町（北海道 十勝）
2020年



病院の推計入院患者数の構成(循環器系の疾患)

音更町（北海道 十勝）
2020年

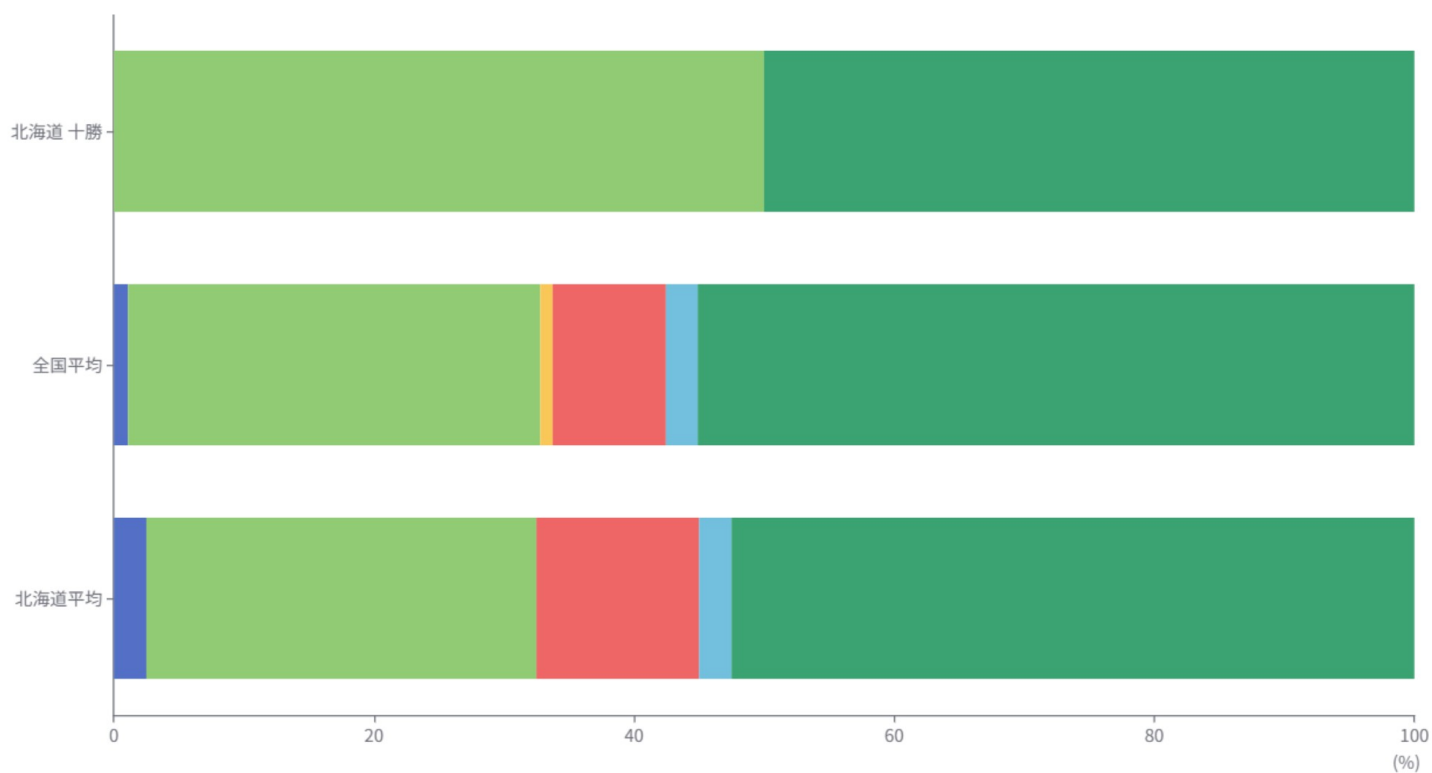


- 高血圧性疾患
- その他の心疾患
- その他の脳血管疾患

- 虚血性心疾患
- 脳梗塞
- その他の循環器系の疾患

病院の推計入院患者数の構成(呼吸器系の疾患)

音更町（北海道 十勝）
2020年



急性上気道感染症

急性気管支炎及び急性細気管支炎

喘息

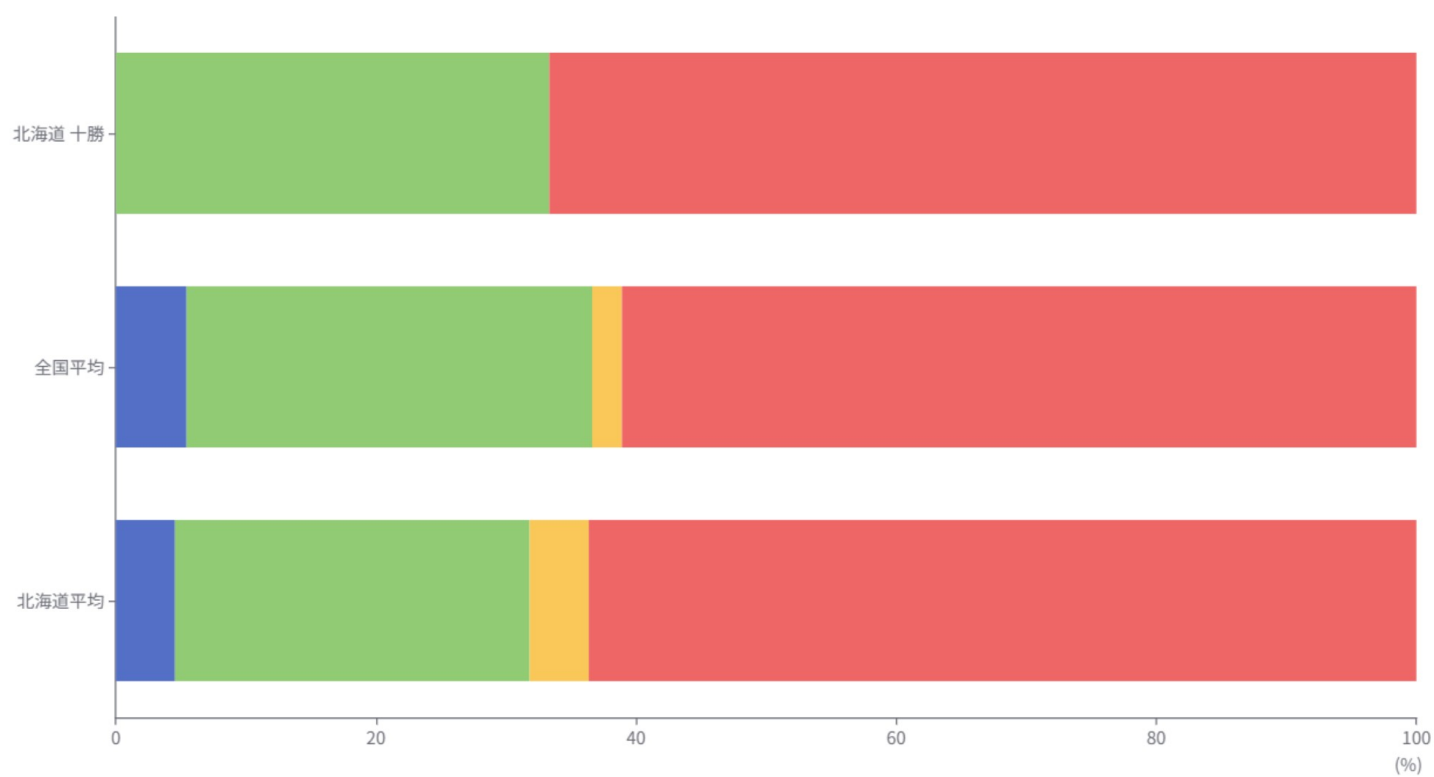
肺炎

気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患

その他の呼吸器系の疾患

病院の推計入院患者数の構成(筋骨格系及び結合組織の疾患)

音更町（北海道十勝）
2020年



● 炎症性多発性関節障害

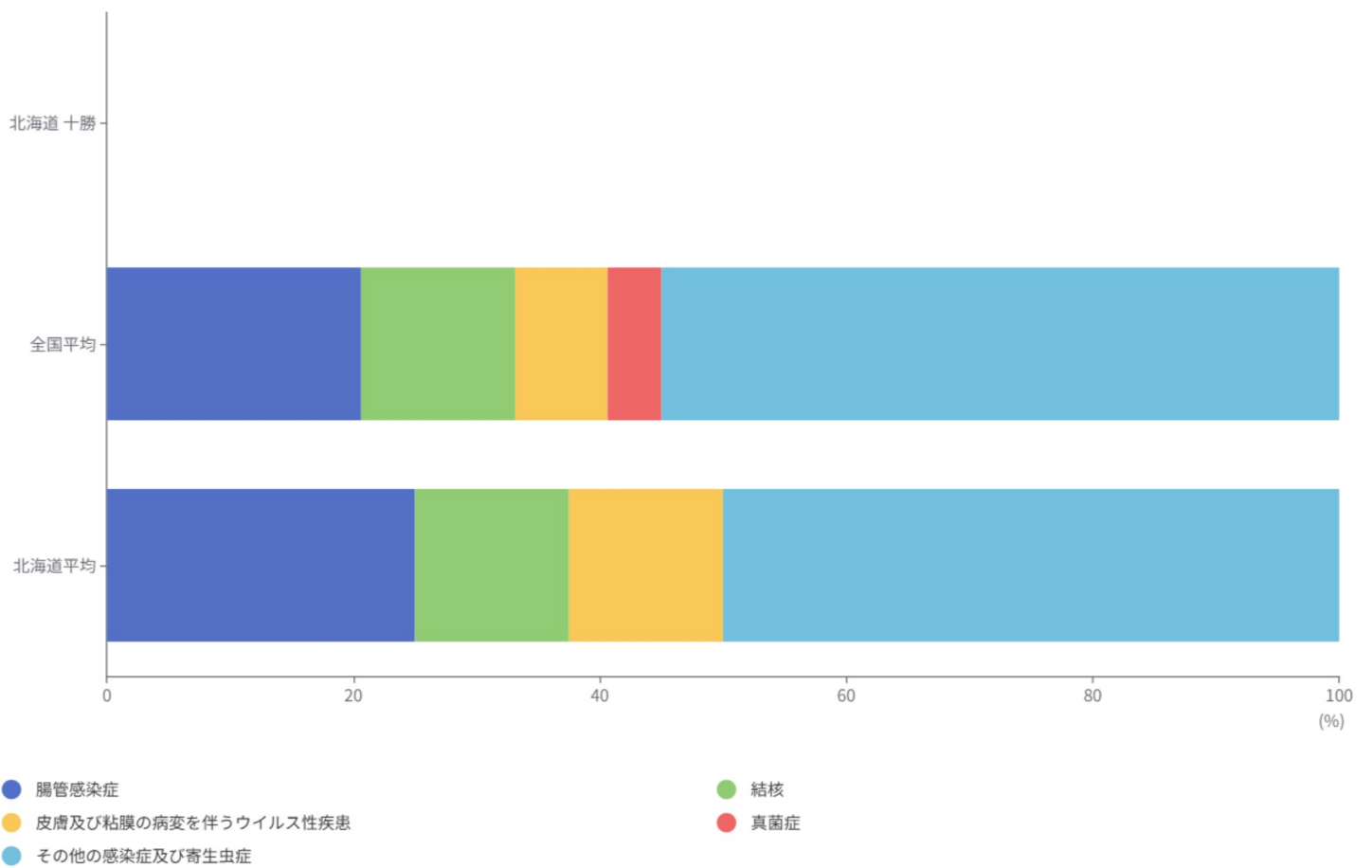
● 骨の密度及び構造の障害

● 脊柱障害

● その他の筋骨格系及び結合組織の疾患

病院の推計入院患者数の構成(感染症及び寄生虫症)

音更町（北海道十勝）
2020年



病院の推計入院患者数（実数）の推移

音更町(北海道 十勝)
すべての大分類>すべての中分類



【出典】

厚生労働省「医療施設静態調査」、「医師・歯科医師・薬剤師調査」（2016年まで）、「医師・歯科医師・薬剤師統計」（2018年から）、「衛生行政報告例」、「患者調査」、総務省「人口推計」、「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」

【注記】

各年の市区町村人口は、国勢調査実施年については総務省「国勢調査」による居住人口を、それ以外の年については、総務省「人口推計」による都道府県人口を、総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」による市区町村別比率を用いて按分し設定している。

「病院の推計入院患者数（傷病分類別）」において、2014年以前の「内分泌，栄養及び代謝疾患－その他の内分泌，栄養及び代謝疾患」には、「脂質異常症」が含まれているため、2017年以降の「その他の内分泌，栄養及び代謝疾患」とは接続しない。

診療科名「脳神経内科」は、2018年以前は「神経内科」と表記されていたが、本メニューでは「脳神経内科」に表記を統一している。

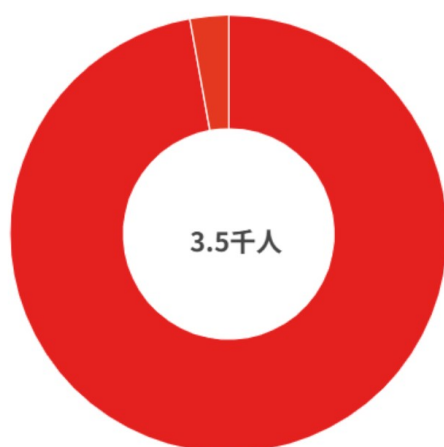
傷病中分類の「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患」は、2014年以前は「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患」と表記されていたが、本メニューでは「皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患」に表記を統一している。

傷病大分類および傷病中分類における「新生物＜腫瘍＞」という表記は、2014年以前は「新生物」という表記であったが、本メニューでは「新生物＜腫瘍＞」に表記を統一している。
2022年より診療科に「集中治療科」が追加された。

流入患者数・流出患者数（すべての傷病分類）

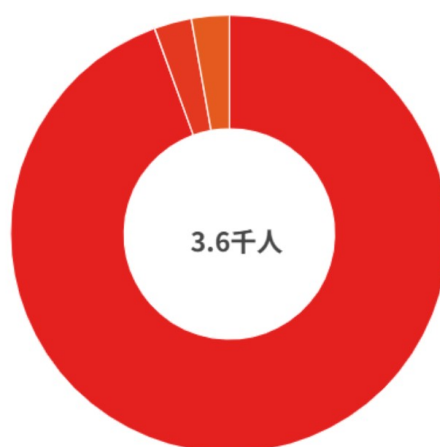
二次医療圏→二次医療圏
音更町(北海道 十勝)
2020年
病院病床

流入患者数



- 1位 北海道 十勝 3.4千人 (97.14%)
- その他 0.1千人 (2.86%)

流出患者数



- 1位 北海道 十勝 3.4千人 (94.44%)
- 2位 北海道 札幌 0.1千人 (2.78%)
- その他 0.1千人 (2.78%)

【出典】

厚生労働省「患者調査」

【注記】

二次医療圏は2018年時点の設定に合わせ、2017年以前のデータについても再集計を行っている。

流入患者数・流出患者数（すべての傷病分類）

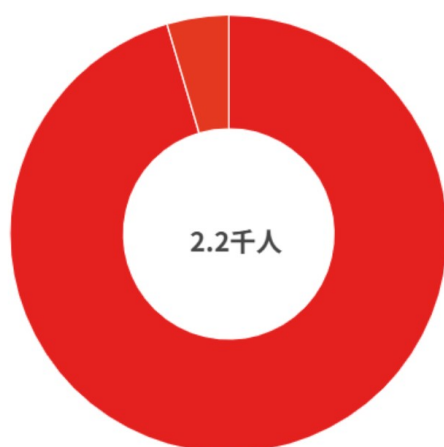
二次医療圏→二次医療圏

音更町(北海道 十勝)

2020年

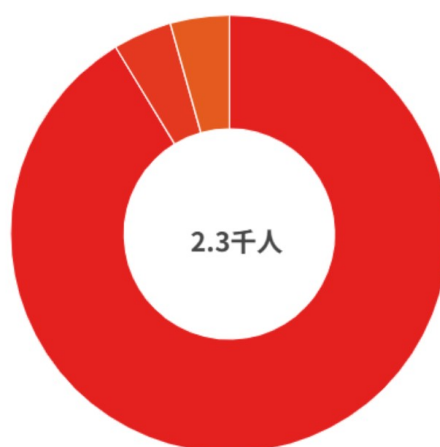
うち一般病床

流入患者数



- 1位 北海道 十勝 2.1千人 (95.45%)
- その他 0.1千人 (4.55%)

流出患者数



- 1位 北海道 十勝 2.1千人 (91.3%)
- 2位 北海道 札幌 0.1千人 (4.35%)
- その他 0.1千人 (4.35%)

【出典】

厚生労働省「患者調査」

【注記】

二次医療圏は2018年時点の設定に合わせ、2017年以前のデータについても再集計を行っている。

流入患者数・流出患者数（すべての傷病分類）

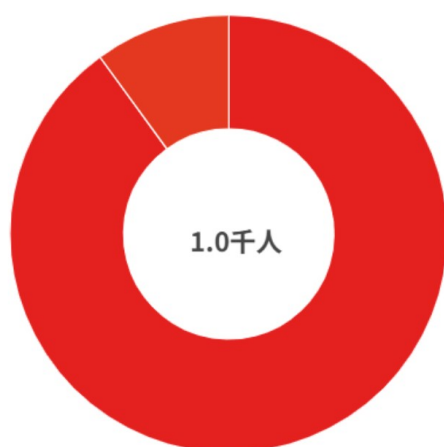
二次医療圏→二次医療圏

音更町(北海道 十勝)

2020年

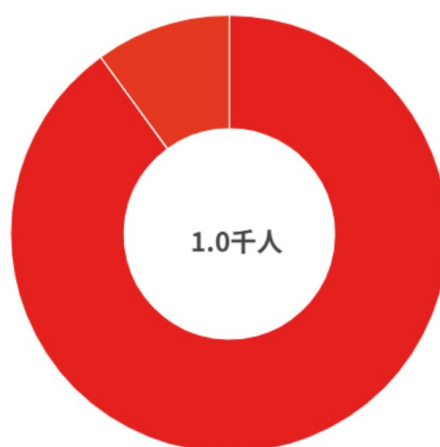
うち療養病床

流入患者数



- 1位 北海道 十勝 0.9千人 (90.0%)
- その他 0.1千人 (10.0%)

流出患者数



- 1位 北海道 十勝 0.9千人 (90.0%)
- その他 0.1千人 (10.0%)

【出典】

厚生労働省「患者調査」

【注記】

二次医療圏は2018年時点の設定に合わせ、2017年以前のデータについても再集計を行っている。